

タブレット活用のルール(児童生徒用)

神山町教育委員会 (2022/10)

児童生徒のみなさんに一人一台の学習用タブレットの貸出を行います。

タブレットは皆さんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そこで、「タブレット活用のルール」を定めました。ルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 タブレットを使う目的

学校で貸出すタブレットは、授業中や家庭での学習活動のために使うことが目的です。

ゲームや学習に関係のない動画の閲覧など、学習活動に関わること以外に使ってはいけません。

2 タブレットを使用するときに注意すること

□操作画面はタッチパネルになっているので、指又は専用のタッチペンで操作します。

(えんぴつやシャープペンシルでふれたり、落書きをしたり、磁気を近づけない。)

□投げたり、落としたり、ぶついたり、重いものをのせたり、持ったまま走らない。

□ストーブや日光の下等熱い所には置かない、湿気の多い所では使わない。

3 使用場所と時間

学校と自宅以外では使用してはいけません。

ただし、学習活動に必要な場合に限る、上記以外の場所で使用してもかまいません。そのときは、紛失や盗難、落下による破損等には十分に気をつけましょう。

【学校で使うとき】

□授業時間外で使用する場合は、学級担任の先生など、先生の許可を受けてから使います。

使用後は決められたタブレット保管庫に片づけます。

□タブレットで作成した資料やインターネットから取り込んだデータは、学習活動で先生が許可したものだけを保存します。

□タブレットで作成したデータ(写真や動画も含む)は、指定の場所に保存し、本体にデータをため込まないようにしましょう。

【家庭で使うとき】

□タブレットを使う時間帯を決めておきましょう。

(例) 低学年(1~3年)は午前9時~午後7時まで

高学年(4~6年)は午前9時~午後8時まで など

□使う時間は、家の人とよく話し合っ家庭のルールを決めて使しましょう。

□家庭で保管するときは、家の人目の届くところに置いておきます。

□インターネットを利用するには、家庭のWi-Fi環境で使うことができます。

4 健康のために

□30分に1回は、タブレットの画面から目をはなして、20秒以上遠くを見るなど目を休ませ

ましょう。

- 寝る1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう。
- 使う時間は家の人とよく話し合い、長い時間使わず、休憩をしながら使います。

5 個人情報を守るために

- 個人情報は他の人に知られると思わぬトラブルに巻き込まれてしまうことがあります。
- 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号、メールアドレス、写真など)をインターネット上にあげ、他人が自由に見られる状態にしてはいけません。
- 自分のタブレットを人に貸したり、人のタブレットを借りたり、操作してはいけません。(教えたりする場合を除く。)
- 自分のIDやパスワードを人に教えてはいけません。
- 他人のIDやパスワードを利用して使用してはいけません。(不正アクセス行為といって法律で禁止されています。)
- カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物等を撮影したりするときには、勝手に撮らず必ず許可を得るようにしましょう。
- インターネットには、怪しいサイトや個人情報を巧みに得ようとする悪徳なサイトもあります。もし、危険だと思われるサイトに入ってしまったときは、すぐに電源を落とし、家の人や学校に知らせましょう。

6 その他禁止事項

- タブレットの設定を学校の許可なく変更すること。
- 人が作った作品や、人の顔写真などを本人やその保護者の許可なく使用すること。
- 会話機能で相手の心を傷つけたり、相手にいやな思いをさせたりする書き込みをすること。
- 音声、音楽、画像、動画、ソフトウェア、アプリ等を、学校の許可なくダウンロードしたり、アップロードしたりすること。
- メールの登録、ファイルの配信等を行うこと。
- ツイッターや Facebook、LINE など、SNS の登録を行うこと。
- 課金の伴うサービスを利用すること。
- 学校外などから持ち込んだデータを、本体のメモリーや、記録メディアに入れること。
- 学校のネットワーク環境の不正利用やシステム障害などにつながる行為をすること。

7 不具合や故障等について

- タブレットが使えなくなって再起動をしても元に戻らないとき、壊れたりなくしたりしたときは、『徳島県 GIGA スクール運営支援センター』に連絡しましょう。
- 正しい使い方をしていて壊れた場合は町で対応します。使い方が悪く壊れた場合や紛失したときは、修理費用を負担してもらうことがあります。

※「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットの使用を制限することがあります。